

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	アドバンス株式会社
所在地	福岡市東区松島 5-16-1
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) —
業種	不動産業、物品賃貸業
電話番号	092-623-7870
ホームページ	https://rentall-fukuoka.jp

Well-being 向上 に向けた取組み	弊社の業種的にも最大の課題である休日労働及び長時間労働の改善に取り組むべく、今年度より各個人の勤務を細かく管理し、休日出勤者には振替休日を相談しながら早急に取れるよう、業務調整をしている。また、1 週間ごとの各個人の残業時間を一覧表にし、共有の場所に貼りだすことで、社員間で仕事の量の確認を行い、オーバーワークにならないよう注意している。		
アンケート実施	○	アンケートの 社内共有	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: アドバンス株式会社

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	昨年、新規雇用で1名の採用をしたが、女性を雇用。また、60歳定年の際、65歳までの再雇用を推進している。						○		○	○								
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	今年度より、時差出勤の取り組みを始めた。繁忙期の残業及び休日の取得が課題であり、働く人に負担がかからない様、柔軟な働き方の調整を進めている。						○		○	○								
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	ハラスメント防止規程を定め、いつでもだれでも相談が出来る体制をつくった。しかし、問題の解決に至っていない部分があり、これからの課題の一つである。						○		○	○							○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	職种的に繁忙期になると残業過多・連勤の上限など調整がとても難しい取組である。今年度より1週間ごとの各個人の残業時間を表にしてホワイトボードに張ると共に、決定案件を共有ネットワークに入力し、人によって時間の偏りがないように調整している。						○		○	○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	業務において必要な技能免許・講習はその都度、機会を提供し業務の都合に合わせて習得している。しかし、事務職はその機会が無く、考案中である。						○	○		○	○							
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	紙の廃棄物が多いので、雑紙とその他に分けリサイクルに出している。また、年末に廃棄物の仕分けを行い、それぞれの廃棄場所へ持ち込み、物の価値を活かした取り組みを行っている。						○		○			○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	倉庫の電球をLEDに取り換えた。事務所においては建物が古いため室内の温度を一定に保たせるために窓に冷暖断熱シートを張り、冷暖房の温度を通常より2℃上げ下げの対応をしている。								○			○	○					
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	レンタル商品の返却商品を清掃するために洗剤を大量に使用しているが、それを自然由来の物に変更する。海洋汚染に意識する。							○				○	○	○	○			
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○		○	職種上、水を使う頻度は極めて高い。その為、有効的な水の活用を考慮し、流水で使用していた所を溜め水の使用に変更したり、こまめに蛇口を止め最小限の使用となるよう注意を払う。							○										
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	商品をお渡しする際に直接使用方法の説明や、注意点をお伝えし、取扱説明書を添付している。使用不可の連絡を頂いた際は、電話で丁寧に説明し問題解決に至らない場合は、訪問する。						○					○						
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	社員の雇用継続率を上げるために、働きやすい環境づくりの一環として、福利厚生の実と、体調管理を含めた一人一人の健康づくりの推進を勧めていく。毎年の健康診断に1項目オプション検査を追加し、異常の早期発見に務める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報に関する書類は鍵がかかる書庫に保管している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		様々な法令を遵守するために、その都度研修会を開き、法令遵守の重要性を発信している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。		○		年度初めに全体会議を開き、会社の目標及び各部署の目標を明確にしている。また、一年間を上期と下期に分け、目標管理シートで見える化している。								○	○							○	
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	3カ年計画ごとの事業継続計画を策定している。事業継承については、もっとも憂慮される事項であり、重要な検討となる。									○		○		○				○